



ユクサおおすみ海の学校  
はんじょう たかみつ  
**繁昌 孝充** マネージャー

軽トラ朝市では、  
穫れたての新鮮  
野菜が校庭に  
並びます

レンタルサイク  
ルなど充実の  
アクティビティ

ユクサおおすみ  
から見える  
最高のロケーション

「折からのキャンプ人気に加え、宿泊者が自ら撮影した写真をSNSで公開し、それを見た利用者が新たな宿泊者として訪れる好循環となっています」と嬉しそうに話すのは、ユクサおおすみ海の学校でマネージャーを務める繁昌孝充さん。地域おこし協力隊員を経て、ユクサおおすみの開業時からスタッフをまとめています。

ユクサおおすみは、平成25年に閉校となった菅原小学校を改装した体験型の宿泊・キャンプ施設。学校周辺の美しい景観を活かした施設では、最大116人が宿泊でき、カフェや地元食材を活用した食堂などが備わっています。「キャンプ場として立地やロケーションが良く、施設内の設備も充実しているので、キャンプ初心者でも楽しめます。また、ロードバイクのレンタルやシーカヤックなどのアクティビティもあるので、大隅の自然を体験してほしいです」とアピールします。

これまでユクサおおすみでは、スポーツ合宿や修学旅行の受け入れのほか、音楽イベントなども行い、利用者の増加を図ってきました。さらに、昨年5月から地元の天神・小野原・船間の3町内会と連携し、月に一度の軽トラ朝市を始めました。「軽トラ朝市は、地元の方々が野菜や魚などを持ち込み販売してくれます。宿泊者も喜んでくれますが、それ以上に地域の皆さんがお客さんとして大勢来てくれます。地域の人たちから求められていることを実感しました」と話します。

今後も3町内会と結びついた事業を展開する予定で、修学旅行生などへのアクティビティの一環として、町内会にある耕作放棄地を活用した農作物の収穫体験や、移動式農園レストランなどのプロジェクトを計画しています。

学びを核にして、地域とのつながりを深めながら交流人口の増加を展望するユクサおおすみ海の学校。壮大なチャレンジは、これからも続いていきます。

## 学びを核に 交流人口を増やす

### ユクサおおすみでの過ごし方



1 全4ブースあるオフィスで静かに仕事。最近では、ワーケーション利用者が急増中

2 JSCA 公認スクールのスタッフと一緒に、菅原神社（荒平天神）までカヤック体験

3 鹿児島黒豚や地元で穫れた野菜などを使ったBBQ。海が見える特等席で堪能

4 宿泊は職員室。ノスタルジックなひとときに浸れます。

### 自然環境に恵まれるこの地に再び活気を

菅原地域は、少子高齢化・空き家・耕作放棄地等多くの課題を抱えています。これらの課題解決のため、ユクサおおすみと3町内会で連携し地域づくりに取り組んでいます。今後は地域のシンボルである菅原神社をもじって、地元産の生姜を使用したジンジャー（神社）エールの販売や、耕作放棄地での農業体験などを通して、地域全体が潤う仕組みを作りたいと考えています。



菅原地域づくり協議会  
うえその かつみ  
**上園 勝己** 会長



ユクサおおすみスタッフ  
こじま  
**小島 カズ子** さん

### 絶景の夕日と学校を全国に広めたい

私の地元である菅原地区を盛り上げたいと思い、開業から3年、宿泊者の朝食作りを担当しています。スポーツ合宿も多いため、栄養面を考えた食事作りは大変さもありますが、やりがいも感じています。今後は、野菜の出品など地域の人たちとの連携や、学校から見える素晴らしい眺望、そして一步一步魅力を増していくユクサおおすみを全国に広めていきたいと思っています。

### ユクサおおすみ海の学校



海の学校事務所  
天神町 3629-1  
Tel. 0994-31-8193



### 菅原地域づくりマネージャーを募集します

「部活動のマネージャー」のように、地域内の活気づくりや実践活動のコーディネーターなどをサポートする地域おこし協力隊「菅原地域づくりマネージャー」を募集します。

